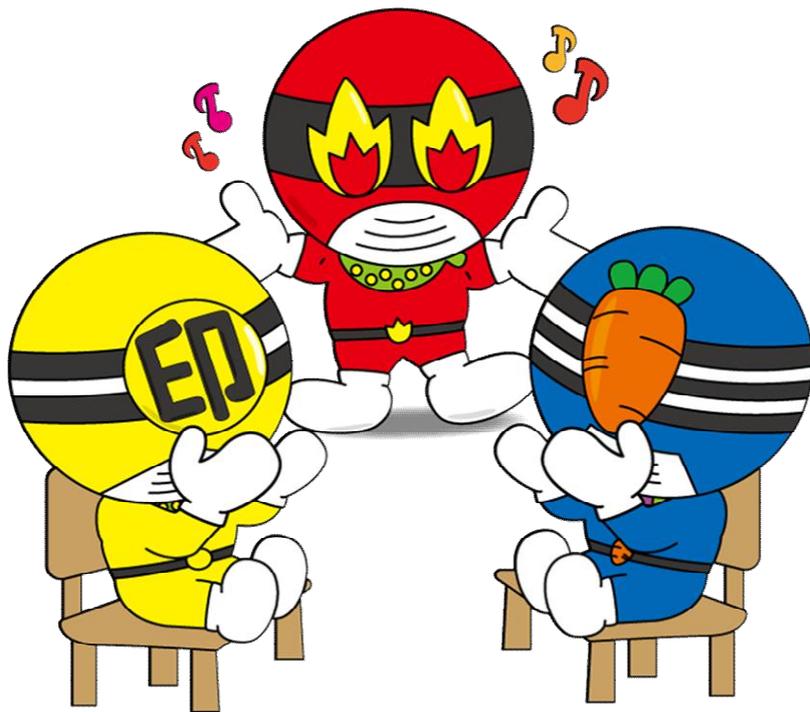


令和7年度

知ってほしい

(当初予算から) まちの予算



市川三郷町予算説明書

町民の皆さまには、日頃から市川三郷町のまちづくりに多大なるご支援ご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

町の令和7年度当初予算は、一般会計91億1,766万6千円、国民健康保険など11特別会計を合わせた全会計で136億1,482万2千円(前年度比1.0%減)の予算規模で編成いたしました。

今年度の主要事業

(新規)

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| ■ 三珠保育所エアコン設置事業 | ■ 町民大塚プールろ過機改修事業 |
| ■ 三珠中学校エアコン設置事業 | ■ 町営富士見住宅1号棟外壁改修事業 |
| ■ 市川大門総合グラウンド高圧設備改修事業 | ■ 市川小学校西側法面樹木等伐採事業 |
| ■ 三珠保育所ホールLED化事業 | ■ 書かない窓口事業 |
| ■ 図柄入りナンバープレート作成事業 | |

(継続)

- | | |
|--------------------|------------------------|
| ■ 放課後児童健全育成事業 | ■ 県営中山間地域総合整備事業 |
| ■ 緊急自然災害防止対策事業 | ■ 若者定住促進住宅補助金交付事業 |
| ■ 地域公共交通事業 | ■ 空き家バンク登録・利用促進事業補助金事業 |
| ■ 子育て支援医療費助成事業 | ■ 学校給食費補助事業 |
| ■ 少人数学級推進事業 | ■ 小中高等学校入学祝金支給事業 |
| ■ 町道三珠中学校通り線歩道設置事業 | ■ 小中学校屋内運動場照明設備LED化事業 |
| ■ 出産・子育て応援交付金事業 | ■ 保育児童の段階的な給食無償化事業 |

今年度予算の特徴は、「未来戦略により新たな成長を目指す町政実現のための施策の充実」です。

まず、成長戦略として六郷インター周辺整備を推進します。具体的には、「農業振興地域整備計画書変更業務委託(3,000千円)」、「水道管詳細設計業務委託(3,000千円)」などを実施します。

次に、神明の花火については、夏祭り実行委員会への補助金等6,880千円予算計上していますが、完全独立採算自走化型に向けて取り組みます。また、「PFI事業導入可能性調査論点整理ほか業務委託(1,000千円)」によりみたまの湯の高付加価値化、歌舞伎文化公園ふるさと会館(甲斐上野城)、市川公園MTBフィールド等の公共施設の収益化を目指します。

令和7年度の新規事業については、子育て環境充実や教育関連事業として「三珠保育所エアコン設置事業」、「三珠保育所ホールLED化事業」、「三珠中学校エアコン設置事業」、「市川小学校西側法面樹木等伐採事業」を実施します。また、行政サービスの質の向上のために「書かない窓口事業」を実施し住民サービスの向上を目指します。さらに、合併20周年記念事業として「図柄入りナンバープレート作成事業」を実施し、走る広告塔として地域資源を町内外に発信します。

継続事業については、「配食サービス事業」、「高齢者生きがい活動支援通所事業」、「子育て支援医療費助成事業」、「保育児童の段階的な給食無償化事業」、「地域公共交通事業」、「町道三珠中学校通り線歩道設置事業」、「緊急自然災害防止対策事業」等様々な施策を実施します。

「知ってほしい町の予算」により、町民の皆さまに、どのような施策や事業が行われる予定なのかをお確かめいただき、市川三郷町のまちづくりに対して一層のご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

令和7年5月
市川三郷町長 遠藤 浩





テーマ **GDW向上予算 ～未来戦略による新たな成長を目指す～**

予算規模 **91億1,800万円** (一般会計)

3つの
ポイント

- 1. 未来に向けた積極的な投資**
- 2. 財政健全化による歳入増加・歳出抑制**
- 3. 誰もが安心した生活の実現**

ポイント1 未来に向けた積極的な投資

- **六郷インター周辺整備事業** (21,000千円)
企業誘致を強力に推進するため、整備計画書の策定及び設計業務を本格始動
- **みたまの湯PFI事業導入調査事業** (1,000千円)
温泉施設の高付加価値化を図るため、民間活力の導入可能性を調査
- **脱炭素化社会推進事業** (21,979千円)
カーボンニュートラル社会実現のため、公共施設等照明のLED化を推進
- **少人数学級・特別支援員設置事業** (88,715千円)
子どもたちの可能性を最大限開花させるため、きめ細かな教育体制を整備

ポイント2 財政健全化による歳入増加・歳出抑制

- **物件費** (▲75,262千円)
公共施設等の最適化及び事業の見直しにより、物件費を大幅に削減
➡ さらに職員数を▲22人削減 (正職員▲6人・会計年度任用職員▲16人)
- **債務・債券管理** (▲23,524千円)
町債残高の計画的な削減により、公債費を縮減
➡ さらに積極的な基金運用により財産収入を獲得 (3,468千円)
- **下水道・簡易水道事業補助金** (▲42,812千円)
使用料の適正化等の取り組みにより、一般財源の負担を軽減
- **温泉事業特別会計繰出金** (▲3,128千円)
納入金の大幅増により、一般財源の負担を皆減
➡ さらに未来投資へ積立を実施 (20,373千円)

ポイント3 誰もが安心した生活の実現

時代のニーズに応じた施策の確実な実施

高齢者及び障害者施策

- **地域公共交通事業** (8,125千円)
- **軽・中等度難聴者補聴器購入費助成事業** (405千円)
- **高齢者予防接種事業** (55,764千円)
- **生活支援体制整備事業** (7,370千円)



こども子育て施策

- **学校給食費無償化事業** (50,249千円)
- **保育所・学校施設改修事業** (12,925千円)
- **小中高等学校入学祝金支給事業** (3,033千円)



地域活性化施策

- **若者定住促進住宅補助金交付事業** (16,000千円)
- **中山間地域総合整備事業** (45,000千円)
- **オマーンとの国際交流事業** (135千円)

生活環境施策

- **書かない窓口設置事業** (827千円)
- **緊急自然災害防止対策事業** (48,000千円)
- **町道三珠中通線歩道設置事業** (43,000千円)



■□■ 目 次 ■□■

◇ はじめに	1
◇ 令和7年度当初予算のポイント	2
◇ 令和7年度一般会計予算・特別会計予算の状況	4
◇ 事業別予算一覧	5
◇ I 産業とブランドカ	14
◇ II 学びと共生	16
◇ III 福祉と健康	18
◇ IV 安全と安心	25
◇ V 住環境と自然環境	27
◇ VI協働と行政運営	31

当初予算に関する詳細情報は
財政課ホームページをご覧ください。



令和7(2025)年度(当初予算)
市川三郷町一般会計予算・特別会計予算の状況

会 計 名		令和7年度 当初予算額	令和6年度 当初予算額	前年度比較	
				差 引	対前年度比
1	一般会計	91億1,800万円	93億514万円	1億8,714万円	▲2.0%
2	国民健康保険特別会計 【事業勘定】	17億2,801万円	17億442万円	2,359万円	1.4%
	国民健康保険特別会計 【直営診療施設勘定】	1,396万円	5,846万円	▲4,451万円	▲76.1%
3	介護保険特別会計	23億2,220万円	22億9,099万円	3,121万円	1.4%
4	介護サービス事業 特別会計	378万円	378万円	0万円	▲0.1%
5	訪問看護ステーション 西八代特別会計	3,802万円	4,243万円	▲441万円	▲10.4%
6	温泉事業特別会計	4,108万円	1,686万円	2,422万円	143.7%
7	恩賜県有財産保護管理 事業特別会計	266万円	264万円	2万円	0.6%
8	市川財産区特別会計	307万円	297万円	10万円	3.5%
9	高田財産区特別会計	240万円	216万円	24万円	11.2%
10	大同財産区特別会計	1,378万円	843万円	535万円	63.4%
11	後期高齢者医療特別会計	3億2,303万円	3億1,553万円	750万円	2.4%
12	峡南地域教育支援セン ター共同設置特別会計	518万円	397万円	121万円	30.6%
合 計		136億1,515万円	137億5,777万円	▲1億4,262万円	▲1.0%

※ 表示単位四捨五入の関係で、積み上げと合計が一致しない箇所があります。

事業別予算一覧

※事業別予算一覧中「●」が付されているものについて、
14ページ以降詳細に説明しています。

■◇■ 事業別予算一覧表 ■◇■

I 産業とブランドカ

4億1,029.7万円

基本施策	個別事業名	事業費	担当係
商工業の活性化 2,038.4 万円	伝統産業支援補助金事業	40.5 万円	商工
	空き店舗活用事業補助金	50.0 万円	商工
	印章購入費助成金事業	24.0 万円	商工
	地場産業会館維持管理事業	122.2 万円	商工
	製紙試験場維持管理等事業	44.0 万円	商工
	市川三郷町商工会運営費補助金	502.2 万円	商工
	● ふるさと創生事業	580.0 万円	政策推進
農林業の活性化 1億5,790.8 万円	● 地域おこし協力隊(観光)	675.5 万円	観光
	新規就農総合支援事業	300.0 万円	農林
	経営所得安定対策推進事業	60.0 万円	農林
	中山間地域等直接支払制度推進事業	9.3 万円	農林
	多面的機能支払制度事業	504.2 万円	農林
	環境保全型農業直接支払事業	27.3 万円	農林
	有害鳥獣防除資機材補助金事業	69.0 万円	農林
	有害鳥獣の捕獲事業	90.0 万円	農林
	特定鳥獣保護管理事業	410.0 万円	農林
	● 地域おこし協力隊(農業)	520.0 万円	農林
	森林経営管理制度事業業務委託	296.8 万円	農林
	農業委員会交付金事業	298.3 万円	農業委員会
	農地利用最適化交付金事業	153.6 万円	農業委員会
	農業用施設等維持管理	3,136.1 万円	農林土木
	● 県営事業負担金	9,790.0 万円	農林土木
林業施設等維持管理	126.2 万円	農林土木	
観光振興と 交流拠点整備 7,959.4 万円	● 「神明の花火大会」町花火 打ち上げ委託	300.0 万円	観光
	花火公園管理業務委託	28.0 万円	観光
	大門碑林公園管理運営事業	471.4 万円	観光
	文化と武道の館管理運営事業	155.0 万円	観光
	● 温泉事業	4,107.8 万円	観光
	ふるさと会館等公園管理運営事業	1,949.4 万円	観光
	文化資料館・ぼたん園等管理運営事業	342.8 万円	観光
登山道等整備事業	605.0 万円	観光	
地域ブランドカの向上 1億5,241.1 万円	● ふるさと納税特産品贈呈事業	1億5,241.1 万円	ふるさと納税

■◇■ 事業別予算一覧表 ■◇■

Ⅱ まなびと共生

6億5,068.0万円

基本施策	個別事業名	事業費	担当係
学校教育の充実 5億2,875.8 万円	ふるさとキャリア教育(みさと学)推進事業	3.6 万円	総務施設
	● 小学校費	1億8,002.4 万円	学校教育
	● 中学校費	1億1,404.3 万円	学校教育
	GIGAスクール構想の実現に向けた 一人一台端末整備事業	860.9 万円	学校教育
	● 外国人通訳支援員配置事業	66.3 万円	学校教育
	● スクールバスの運行 等	643.0 万円	学校教育
	峡南地区中学校体育大会及び 県大会等選手派遣費	310.1 万円	学校教育
	峡南地域教育支援センター負担金	214.5 万円	学校教育
	外国人英語指導者配置事業	2,224.8 万円	総務施設
	各種検定料補助事業	51.7 万円	総務施設
	管内小中学校維持管理事業	2,222.2 万円	総務施設
	学校給食センター運営事業	1億6,863.0 万円	学校給食センター
	「ことばの森」教室	40.7 万円	生涯学習
生涯学習・ スポーツの推進 1億1,915.7 万円	学校法人日本体育大学交流事業	5.8 万円	ふるさと納税
	放課後子どもプラン推進事業	42.1 万円	生涯学習
	生涯学習講座	13.0 万円	生涯学習
	公民館管理事業	1,163.1 万円	生涯学習施設
	生涯学習センター管理事業	2,991.4 万円	生涯学習
	スポーツ教室などの開催	46.2 万円	生涯スポーツ
	スポーツ団体への支援	400.0 万円	生涯スポーツ
	スポーツ研修会・講習会への参加	21.1 万円	生涯スポーツ
	市川三郷町立図書館事業	4,114.7 万円	町立図書館
	ブックスタート事業	7.9 万円	町立図書館
	セカンドブック事業	11.9 万円	町立図書館
	社会体育施設管理	2,408.5 万円	生涯スポーツ
	● 町民大塚プールろ過機改修事業	520.0 万円	生涯スポーツ
● アスクテクニカ総合グラウンド(市川大門 総合グラウンド)高圧設備改修事業	170.0 万円	生涯スポーツ	
伝統文化・ 芸術の振興と継承 276.5 万円	歌舞伎鑑賞事業	0.9 万円	観光
	大塚古墳調査整備事業	275.6 万円	生涯学習

■◇■ 事業別予算一覧表 ■◇■

Ⅲ 福祉と健康

67億3,564.5万円

基本施策	個別事業名	事業費	担当係
子育て環境の充実 12億4,088.0万円	不妊治療費助成事業	320.0万円	母子保健
	● 出産・子育て応援交付金事業	729.5万円	母子保健
	母子健康手帳の交付と カンガルー学級事業	61.2万円	母子保健
	妊婦一般健康診査助成事業	718.6万円	母子保健
	産後ケア事業	148.5万円	母子保健
	● 子育て世代包括支援センター	534.7万円	母子保健
	子ども子育て支援事業	272.5万円	母子保健
	● 小中高等学校入学祝金事業	303.3万円	子育て支援・保育
	● 保育所施設整備事業	1,063.1万円	子育て支援・保育
	● 子育て支援医療費助成事業	6,496.1万円	子育て支援・保育
	ひとり親家庭医療費助成事業	963.8万円	子育て支援・保育
	児童手当支給事業	3億1827.4万円	子育て支援・保育
	児童館事業	49.0万円	子育て支援・保育
	● 放課後児童健全育成事業	6,688.6万円	子育て支援・保育
	児童遊園管理事業	11.5万円	子育て支援・保育
	● 保育の実施及び保育所地域活動事業	6億9,310.7万円	子育て支援・保育
	病後児保育事業	20.0万円	子育て支援・保育
	保育の利用者負担軽減制度	809.8万円	子育て支援・保育
	● 園児給食費無償化事業	88.8万円	子育て支援・保育
	地域子育て支援センター事業	701.7万円	母子保健
	乳幼児健康診断事業	204.7万円	母子保健
	予防接種事業	2,589.8万円	母子保健
	自立支援医療費(育成医療) 給付事業	22.4万円	母子保健
養育医療費給付事業	152.3万円	母子保健	

■◇■ 事業別予算一覧表 ■◇■

Ⅲ 福祉と健康

基本施策	個別事業名	事業費	担当係
高齢者福祉の充実 25億5,175.1 万円	● 百歳の祝い事業	791.8 万円	社会福祉
	米寿の祝い事業	15.7 万円	社会福祉
	老人クラブへの助成など	234.6 万円	社会福祉
	老人福祉施設措置事業 (老人ホーム入所への助成)	1,802.0 万円	社会福祉
	シルバー人材センターへの助成	479.6 万円	社会福祉
	シルバーハウジング生活援助員 派遣事業	193.6 万円	社会福祉
	訪問理容・美容サービス事業	0.9 万円	社会福祉
	緊急通報体制等整備事業 (ふれあいペンダント)	260.4 万円	社会福祉
	● 高齢者生きがい活動支援通所事業	1,181.5 万円	社会福祉
	● 配食サービス事業	1,494.5 万円	社会福祉
	軽度生活支援事業	182.0 万円	社会福祉
	高齢者みまもりサービス事業	13.2 万円	社会福祉
	寝たきり高齢者等介護慰労金支給事業	100.7 万円	社会福祉
	軽・中等度難聴者補聴器購入助成事業	40.5 万円	社会福祉
	● 介護保険事業	23億2,220.3 万円	介護保険
	社会福祉法人等による 利用者負担軽減事業	220.0 万円	介護保険
	● 生活支援体制整備事業	793.0 万円	包括支援
	認知症施策推進事業	32.8 万円	包括支援
	地域ケア会議推進事業	18.2 万円	包括支援
	● 介護予防・生活支援サービス、 ケアマネジメント事業	4,402.5 万円	包括支援
	● 在宅医療・介護連携推進事業	380.9 万円	包括支援
	● 一般介護予防事業(普及啓発・予防活動支援)	48.3 万円	包括支援
	徘徊SOSネットワーク事業	6.2 万円	包括支援
	認知症サポーター等養成事業	10.9 万円	包括支援
	成年後見制度利用支援事業	71.8 万円	包括支援
	ケアプラン点検事業	15.4 万円	包括支援
	地域包括支援センター運営事業	5,984.5 万円	包括支援
	介護予防支援計画作成(予防ケアプラン)	377.6 万円	包括支援
	訪問看護事業	3,801.7 万円	訪問看護

■◇■ 事業別予算一覧表 ■◇■

Ⅲ 福祉と健康

基本施策	個別事業名	事業費	担当係
障がい者福祉の充実 6億9,047.2 万円	重度心身障害者医療費助成事業	8,194.9 万円	障害福祉
	重度心身障害者往診交通費助成事業	8.4 万円	障害福祉
	心身障害児者福祉手当給付事業	24.0 万円	障害福祉
	● 手話施策推進事業	394.0 万円	障害福祉
	中級手話(レベルアップ)講習事業	23.6 万円	障害福祉
	重度心身障害者非常時人工呼吸器 等用発動発電機給付事業	15.0 万円	障害福祉
	自立支援医療(更生医療)の助成	1,021.0 万円	障害福祉
	自立支援給付	5億3,563.0 万円	障害福祉
	地域生活支援事業	4,792.7 万円	障害福祉
	補装具費の給付	551.6 万円	障害福祉
	介助用自動車購入等助成事業	40.0 万円	障害福祉
	重度心身障害者等福祉タクシー 利用料金助成事業	413.1 万円	障害福祉
	地域生活支援拠点事業	5.9 万円	障害福祉
健康づくりの推進 22億5,254.2 万円	国民健康保険直営診療所運営事業	1,395.5 万円	国保年金
	● 国民健康保険事業	17億2,801.2 万円	国保年金
	後期高齢者医療事業	3億2,302.5 万円	国保年金
	各種がん検診事業	3,321.9 万円	健康増進
	歯科健康診査事業	78.4 万円	健康増進
	生活習慣病重症化防止事業	113.7 万円	健康増進
	高齢者結核検診事業	489.8 万円	健康増進
	ポピュレーションアプローチ事業	73.1 万円	健康増進
	高齢者予防接種事業	5,576.4 万円	健康増進
	健康づくり対策事業	15.8 万円	健康増進
	● ニードスポーツセンターの管理運営	2,004.5 万円	健康増進
	休日夜間急患診療体制整備事業	1,449.8 万円	健康増進
	がん患者アピアランスケア事業	44.3 万円	健康増進
	初期救急センター運営事業	229.5 万円	健康増進
	救護・感染症体制整備事業	8.1 万円	健康増進
六郷の里(つむぎの湯・いきいきセンター) 管理事業	5,349.7 万円	つむぎの湯	

■◇■ 事業別予算一覧表 ■◇■

Ⅳ 安全と安心

6,865.4万円

基本施策	個別事業名	事業費	担当係
防災減災対策の推進 5,303.60 万円	消防団員中型自動車免許 取得支援事業	6.5 万円	消防防災
	消防団活動協力員設置制度	19.4 万円	消防防災
	消防団の充実強化	2,901.6 万円	消防防災
	消防団協力事業所表示制度	2.2 万円	消防防災
	● 消防防災施設の整備充実・ 自主防災組織資機材整備事業	565.4 万円	消防防災
	● 防災行政無線システム維持運用事業	990.0 万円	消防防災
	孤立集落情報収集体制の充実	132.0 万円	消防防災
	地域防災リーダー養成事業	14.0 万円	消防防災
	● 優良建築物整備事業	672.5 万円	都市計画
交通安全・ 防犯対策の推進 1,371.8 万円	地域ぐるみの学校安全体制 整備推進事業	74.0 万円	学校教育
	● 安全・安心対策の推進	1,275.6 万円	消防防災
	交通安全対策の推進	22.2 万円	交通対策
消費者支援の充実 190.0 万円	● 消費生活相談員設置事業	60.0 万円	商工
	消費行政活性化基金事業	130.0 万円	商工

■◇■ 事業別予算一覧表 ■◇■

V 住環境と自然環境

26億1,148.7万円

基本施策	個別事業名	事業費	担当係
土地利用の推進 1,118.0 万円	地籍調査事業	818.0 万円	地籍調査
	農業振興地域整備計画の策定	300.0 万円	農林
生活環境の充実 22億5,989.1 万円	● 簡易水道事業	3億5,192.9 万円	簡易水道
	● 上水道事業の運営及び施設整備	2億4,820.9 万円	上水道
	● 公共下水道事業	13億7,681.9 万円	下水道
	● 農業集落排水事業	5,291.0 万円	下水道
	戸別浄化槽整備推進事業	1,272.4 万円	下水道
	橋梁長寿命化修繕事業	2,600.0 万円	公共土木
	● 生活関連道路の整備事業	1億5,150.0 万円	公共土木
	町道の維持・管理事業	1,290.0 万円	公共土木
	● 河川の整備事業	1,800.0 万円	公共土木
河川の維持・管理事業	890.0 万円	公共土木	
公共交通の維持・充実 3,190.0 万円	● 地域公共交通計画策定事業	812.5 万円	交通対策
	● コミュニティバス運行事業	2,377.5 万円	交通対策
自然環境・ 景観の保全と活用 3億851.6 万円	● 衛生(ごみ、し尿、火葬)事業	2億9,687.2 万円	環境衛生
	衛生巡視事業	825.5 万円	環境衛生
	公害対策事業	222.3 万円	環境衛生
	狂犬病予防及び動物愛護推進事業	86.5 万円	環境衛生
	町営墓地管理事業	30.1 万円	環境衛生

■◇■ 事業別予算一覧表 ■◇■

VI 協働と行政運営

9億4,285.0万円

基本施策	個別事業名	事業費	担当係
産官民協働の まちづくりの推進 23.3 万円	婚活支援事業	10.0 万円	政策推進
	男女共同参画推進事業	13.3 万円	政策推進
移住定住の推進 4,843.0 万円	● 若者定住促進住宅補助金事業	1,600.0 万円	政策推進
	結婚新生活支援事業	120.0 万円	政策推進
	地域おこし協力隊事業	190.0 万円	政策推進
	移住・交流対策事業	8.1 万円	政策推進
	● 町営・町有住宅維持管理事業	2,255.0 万円	住宅
	空き家対策事業	149.9 万円	住宅
	● 空き家情報登録制度 「空き家バンク」事業	520.0 万円	住宅
広域行政の推進 7億3,350.0 万円	姉妹町交流事業	1.4 万円	観光
	峡南医療センター負担金事業	3億912.5 万円	健康増進
	● 広域行政組合運営事業	4億2,436.1 万円	政策推進
行財政運営の推進 1億6,068.7 万円	● 情報システムの維持管理	7,885.8 万円	情報化推進
	総合行政ネットワーク	1,821.8 万円	情報化推進
	「いちかわみさと議会だより」の発行	95.1 万円	議会事務局
	「広報いちかわみさと」の発行	258.7 万円	広聴広報
	共通番号制度対応	723.0 万円	情報化推進
	● 書かない窓口事業	82.7 万円	町民
	住民票及び印鑑登録証明書 コンビニ交付事業	289.2 万円	町民
	● 基幹統計調査事業	714.4 万円	政策推進
	課税、納税の事務	4,198.0 万円	税務課



I.産業とブランドカ



● ふるさと創生事業

580.0 万円

《担当： 政策推進 課 政策推進 係》

地域の賑わいを創出し、地域資源や地場産業の活性化を図るため、ふるさとまつり（神明の花火大会等）を開催します。

◆主な経費

・ ふるさとまつり実行委員会補助金 580.0 万円

●財源内訳●

他 地域振興基金
580.0 万円 (100 %)

● 地域おこし協力隊（観光）

675.5 万円

《担当： 産業振興 課 観光 係》

地域へ定住する目的の事業で、地域の支援機関と地域住民との関わりを持ちながら活動等を行い自立するのを支援する事業です。

◆主な経費

・ 地域おこし協力隊（観光） 645.5 万円
・ 地域おこし協力隊募集費用 30.0 万円

●財源内訳●

町 675.5 万円 (100 %)

● 地域おこし協力隊（農業）

520.0 万円

《担当： 産業振興 課 農林 係》

地域へ定住する目的の事業で、地域の支援機関と地域住民との関わりを持ちながら農業等を行い自立するのを支援する事業です。

◆主な経費

・ 地域おこし協力隊（農業版） 520.0 万円

●財源内訳●

町 520.0 万円 (100 %)

● 県営事業負担金

9,790.0 万円

《担当： 建設 課 農林土木 係》

中山間地域総合整備事業（市川三郷地区）農村地域防災減災事業（富士川西部）富士川大橋等耐震工事・（三珠地区）橋梁3橋耐震工事・たん水防除事業（下大鳥居地区）下大鳥居排水機場更新工事・用排水施設等整備事業（大同地区）大同排水機場更新工事にかかる県営事業負担金です。

◆主な経費

・ 中山間地域総合整備事業等負担金 3,000.0 万円
・ 農村地域防災減災事業負担金 1,060.0 万円
・ たん水防除事業 810.0 万円
・ 用排水施設等整備事業負担金 2,080.0 万円

●財源内訳●

町 2840.0 万円 (29 %)
他 公共事業等債・過疎債
6950.0 万円 (71 %)

● 「神明の花火大会」町花火打ち上げ委託

300.0 万円

《担当： 産業振興 課 観光 係 》

8月7日の神明の花火大会に、町花火として打ち上げる花火の委託料です。
神明の花火大会は今年で37回目を迎えます。

◆主な経費

・ 神明の花火大会町花火打ち上げ委託料 300.0 万円

●財源内訳●

他 ふるさと納税寄附金
300.0 万円 (100 %)

● 温泉事業

4,107.8 万円

《担当： 産業振興 課 観光 係 》

年間約25万人の来客がある『みたまの湯』の施設、源泉、送湯、温泉スタンドなどの維持管理と起債償還です。

指定管理者からの納入金が増える見込みのため、これまでの借入金を年度末に一括で返済します。
更なる民間活力の導入可能性について調査検討を行います。

◆主な経費

・ 維持管理経費 2,914.7 万円
・ 起債償還 1,093.1 万円
・ PFI事業導入可能性調査事業費 100.0 万円

●財源内訳●

他 使用料・繰越金・利子・納入金・雑入
4107.8 万円 (100 %)

● ふるさと納税特産品贈呈事業

1億5,241.1 万円

《担当： 政策推進 課 ふるさと納税 係 》

「ふるさと納税制度」は町外在住者がふるさとに対し、貢献したい、応援したいという気持ちを寄附金のかたちで実現できる制度です。寄附金は寄附者の希望する用途に割り当てられ役立てられます。

※寄附実績 R 3年度 14,128件、363,248,000円
R 4年度 12,912件、373,735,000円
R 5年度 11,312件、354,455,480円

◆主な経費

・ 返礼品の購入に係る費用 8,116.5 万円
・ ポータルサイトの掲載・委託料など 4,785.0 万円
・ 返礼品の郵送料・広告料など 1,682.1 万円
・ その他 657.5 万円

●財源内訳●

町 1億5,241.1 万円 (100 %)



II.まなびと共生



● 小学校費

1億8,002.4万円

《担当： 教育総務 課 学校教育 係 》

町内6校を運営するための経費です。主なものとして町費負担による教員、学校司書、用務員を配置します。また、上野小、大塚小、市川小、市川南小、六郷小に特別支援教育支援員を配置します。

◆主な経費

・ 学校医、各種講師への報酬	580.7 万円
・ 町単教員、学校司書、用務員、特別支援教育支援員配置	1億100.1 万円
・ 教材用備品、図書購入費用など	286.4 万円
・ 学校運営の負担金、学校行事等補助金	44.6 万円
・ 就学援助費	324.1 万円
・ 学校運営のための経費	6,666.5 万円

●財源内訳●

国	8.0 万円 (1 %)
県	93.3 万円 (1 %)
町	1億8,001.7 万円 (97 %)
他	ふるさと納税寄付金, 学校施設使用料 34.5 万円 (1 %)

● 中学校費

1億1,404.3万円

《担当： 教育総務 課 学校教育 係 》

町内4校を運営するための経費です。主なものとして町費負担による教員、学校司書、用務員を配置します。

◆主な経費

・ 学校医、各種講師への報酬	399.5 万円
・ 町単教員、学校司書、用務員の配置	3,633.8 万円
・ 教材用備品、図書購入費用など	140.4 万円
・ 学校運営の負担金、学校行事等補助金	126.6 万円
・ 就学援助費	120.1 万円
・ 学校運営のための経費	6,983.9 万円

●財源内訳●

国	19.5 万円 (1 %)
町	1億1,343.8 万円 (98 %)
他	ふるさと納税寄付金, 学校施設使用料 41.0 万円 (1 %)

● 外国人通訳支援員配置事業

66.3万円

《担当： 教育総務 課 学校教育 係 》

町内在学の外国籍児童の増加により、日本語の理解が難しい児童及び保護者との連携を図るため、ポルトガル語が話せる通訳支援員を配置します。

◆主な経費

・ 外国人通訳支援員報酬	66.3 万円
--------------	---------

●財源内訳●

町	66.3 万円 (100 %)
---	-------------------

● **スクールバスの運行 等**

643.0 万円

《担当： **教育総務 課** **学校教育 係** 》

下九一色地区、大木・法師倉地区、山保地区の学校統廃合等に係り、児童・生徒の安全な通学を確保するため、三珠地区・市川南小中・市川中スクールバスを運行します。

◆ **主な経費**

・ 報酬、運転委託料など	491.2 万円
・ 燃料費、修繕費など	151.8 万円

● **財源内訳** ●

町 643.0 万円 (100 %)

● **町民大塚プールろ過機改修事業**

520.0 万円

《担当： **生涯学習 課** **生涯スポーツ 係** 》

大塚プールを安心安全のご利用していただくため、老朽化している、ろ過機の改修工事を行います。

◆ **主な経費**

・ 町民大塚プールろ過機改修工事	520.0 万円
------------------	----------

● **財源内訳** ●

他 過疎対策事業債
520.0 万円 (100 %)

● **アスクテクニカ総合グラウンド(市川大門総合グラウンド)高圧設備改修事業**

170.0 万円

《担当： **生涯学習 課** **生涯スポーツ 係** 》

生涯スポーツの拠点として、また、神明の花火大会の会場としても町内外の方にご利用いただいております、安全な施設となるよう高圧設備の改修工事を行います。

◆ **主な経費**

・ アスクテクニカ総合グラウンド(市川大門総合グラウンド)高圧設備改修事業	170.0 万円
---------------------------------------	----------

● **財源内訳** ●

他 過疎対策事業債
170.0 万円 (100 %)



Ⅲ.福祉と健康



● 出産・子育て応援交付金事業

729.5 万円

《担当： 子育て支援 課 母子保健 係 》

妊娠・出産・子育てにかかる経済的な負担を軽減するため、「妊婦のための支援給付金」を支給します。妊婦を対象に5万円、産婦（出産予定日8週間前から申請可能）を対象に5万円（子ども1人あたり）を支給します。

◆主な経費

・負担金	725.0 万円
・通信運搬費	2.4 万円
・消耗品費	2.0 万円
・その他	0.1 万円

●財源内訳●

国	718.7 万円 (98 %)
県	5.1 万円 (1 %)
町	5.7 万円 (1 %)

● 子育て世代包括支援センター

534.7 万円

《担当： 子育て支援 課 母子保健 係 》

子育て支援課母子保健係内に「子育て世代包括支援センター」を設置し、妊娠期から子育て期にわたるまで切れ目ない支援を行うために、相談支援体制を整えています。様々な子育てニーズに対する支援体制を強化していきます。

◆主な経費

・保健師等専門職報酬	534.5 万円
・その他	0.2 万円

●財源内訳●

国	356.2 万円 (67 %)
県	89.0 万円 (17 %)
町	89.5 万円 (16 %)

● 小中高等学校入学祝金事業

303.3 万円

《担当： 子育て支援 課 子育て支援・保育 係 》

町の子育て支援策の一環として、小学校、中学校、高等学校入学時に祝い金として1人あたり10,000円を支給します。対象者は300人を予定しています。前年度に在籍している小中学校を通してお子さまに申請書を配付します。町外の小中学校に在籍している方は個別に郵送します。申請手続後、祝い金を支給します。

◆主な経費

・入学祝い金	300.0 万円
・その他	3.3 万円

●財源内訳●

町	303.3 万円 (100 %)
---	--------------------

● 保育所施設整備事業

1,063.1 万円

《担当： 子育て支援 課

子育て支援・保育 係》

子どもたちの健やかな育成と保育環境の整備は必須です。施設の老朽化も激しく、長寿命化計画に則り、施設の適切な維持管理を実施し、保育環境の充実に努めます。今年度は、三珠保育所ホールの蛍光灯をLED化、エアコン設置工事、桜の木の伐根、市川富士見保育所のエアコンのメンテナンスを実施します。

◆主な経費

・ 三珠保育所ホールLED化工事費	114.9 万円
・ 三珠保育所エアコン設置工事費	850.3 万円
・ 三珠保育所園庭桜の木伐根	64.9 万円
・ 市川富士見保育所エアコンメンテナンス	33.0 万円

●財源内訳●

町	103.1 万円 (10 %)
他 過疎債	960.0 万円 (90 %)

● 子育て支援医療費助成事業

6,496.1 万円

《担当： 子育て支援 課

子育て支援・保育 係》

受給者証の交付を受けたお子さんが、県内の医療機関へ入院・通院などをした場合、保険診療分の医療費は無料となります(一部窓口無料にならない場合がありますが、その場合は翌月以降、申請書に領収書か医療機関の証明を添付し、提出して下さい。後日、口座振込により助成します)。対象者は、出生の日から満18歳に達する年度の最初の3月31日までです。

◆主な経費

・ 子育て支援医療費の助成	6,300.0 万円
・ 審査支払手数料	192.0 万円
・ その他事務費	4.1 万円

●財源内訳●

県	929.6 万円 (14 %)
町	2543.1 万円 (40 %)
他 国保高額療養費償還分	23.4 万円 (1 %)
他 過疎債	3000.0 万円 (46 %)

● 放課後児童健全育成事業

6,688.6 万円

《担当： 子育て支援 課

子育て支援・保育 係》

保護者の就労などにより、放課後、家庭において適切な保護を受けることができない小学生に対し、児童館や公民館などの施設を利用し、遊びや生活の場を与えて保護者が迎えに来るまで児童を預かります（町内6つの小学校に対して、8カ所の放課後児童クラブを設置）。

※子ども・子育て支援事業のうちの1事業となります。

◆主な経費

・ 指導員報酬など	6,139.8 万円
・ 施設維持費	548.8 万円

●財源内訳●

国	1556.0 万円	(23 %)
県	1556.0 万円	(23 %)
町	3056.6 万円	(46 %)
他 保護者負担金	520.0 万円	(8 %)

町内8カ所の放課後児童クラブ

上野放課後児童クラブ(みたま児童館)

大塚放課後児童クラブ(ふるさと交流センター)

たかた学童クラブ(高田公民館)

じどうかん学童クラブ(市川大門児童館)

だいどう学童クラブ(すずかけの里)

上地区公民館学童クラブ(上地区公民館)

六郷放課後児童クラブ(総合子どもセンター)

やまほ学童クラブ(山保地区公民館)

● 保育の実施及び保育所地域活動事業

6億9,310.7 万円

《担当： 子育て支援 課

子育て支援・保育 係》

保護者が就労や病気などの理由により、0歳から5歳までの乳幼児を家庭で十分に保育できないとき、保護者に代わって保育します。町内には、町立3 保育所と私立3保育園、認定こども園2園、保育にあたっては、通常保育のほか保護者のニーズに応え、延長保育や一時預かりなども実施しています。

保育所地域活動事業は、園児と祖父母、地域のお年寄りや小・中学生、高校生、就園前の乳幼児と園児とのふれあい活動の事業を実施しています。入所・入園は随時受け付けていますので、希望する保育所・保育園へお気軽にご相談下さい。

◆主な経費

・ 人件費(職員・会計年度)	2億8,217.0 万円
・ 保育材料、賄材料など	2,634.7 万円
・ 施設維持管理費	1,162.0 万円
・ 町内私立保育園運営費委託料・広域入所委託料	3億6,252.0 万円
・ 延長保育、一時預かり事業補助金	983.2 万円
・ 子どものための施設利用給付等	439.6 万円
・ 地域活動事業	17.5 万円

●財源内訳●

国	1億8,345.7 万円	(26 %)
県	9598.6 万円	(14 %)
町	3億6,201.5 万円	(53 %)
他 保護者負担金・広域受託金	5164.9 万円	(7 %)

町立3保育所

◎三珠保育所 ☎ 055-272-0512 ◎大塚保育所 ☎ 055-272-0500 ◎市川富士見保育所 ☎ 055-272-0260

私立3保育園

◎高田保育園 ☎ 055-272-4862 ◎定林寺立正保育園 ☎ 0556-32-2326 ◎ひまわり保育園 ☎ 0556-32-2726

認定こども園2園

◎市川幼稚園 ☎ 055-272-0156 ◎市川南幼稚園 ☎ 055-272-1471

● 園児給食費無償化事業 88.8 万円

《担当： 子育て支援 課 子育て支援・保育 係 》

町内の私立保育園・認定こども園等に入園している3歳以上児の町内児の主食(米飯)に対する補助を実施します。

主食代として月500円を補助します。

◆主な経費

・ 私立保育園等入所児主食補助金 88.8 万円

●財源内訳●

町 88.8 万円 (100 %)

● 百歳の祝い事業 791.8 万円

《担当： 福祉 課 社会福祉 係 》

百歳の誕生日を迎えた方に祝い金を贈り、長寿を祝福します。

◆主な経費

・ 百歳祝い金 790.0 万円

・ 需用費等 1.8 万円

●財源内訳●

町 791.8 万円 (100 %)

● 高齢者生きがい活動支援通所事業 1,181.5 万円

《担当： 福祉 課 社会福祉 係 》

日常生活訓練や趣味活動など各種サービスを提供し、介護が必要な状態にならないように、予防を中心とした自立高齢者のためのデイサービス事業です。利用者負担額は市川地区、三珠地区が1回400円、六郷地区1回350円です。食事代は別途負担となります。

◆主な経費

・ 運営委託料(三珠・市川地区分) 1,047.1 万円

・ 運営委託料(六郷地区) 134.4 万円

●財源内訳●

町 1099.2 万円 (93 %)

他 利用者負担金
82.3 万円 (7 %)

● 配食サービス事業 1,494.5 万円

《担当： 福祉 課 社会福祉 係 》

一人暮らしの高齢者や高齢者だけの世帯で食事を調理することが困難な方に、昼食をお届けします。利用負担額は町民税非課税世帯で本人年金収入などが80万円以下の65歳以上の方は1食350円、それ以外の町民税非課税の方は1食450円、町民税課税の方は1食550円です。

◆主な経費

・ 運営委託料 10.0 万円

・ 調理・配達委託料 1,484.5 万円

●財源内訳●

町 761.0 万円 (51 %)

他 利用者負担金
733.5 万円 (49 %)

● 介護保険事業

23億2,220.3 万円

《担当： 介護 課 介護保険 係 》

介護保険は、介護が必要な方が住みなれた地域で安心して生活できるように、保健医療サービスと福祉サービスを行うとともに、介護が必要とならないように、普段から介護予防に心がける事業を併せて実施しています。

◆主な経費

・ 介護給付費	21億4,336.5 万円
・ 地域支援事業	1億1,764.5 万円
・ その他	6,119.3 万円

●財源内訳●

国	6億877.6 万円 (26 %)
県	2億8,295.1 万円 (12 %)
町	3億8,913.0 万円 (17 %)
他 介護保険料、その他	10億4,134.6 万円 (45 %)

● 生活支援体制整備事業

793.0 万円

《担当： 介護 課 包括支援 係 》

住民が主体となった支えあい活動を推進し、地域全体で高齢者等の生活を支える体制づくりを進める事業です。生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）を設置し、第1層協議体「市川三郷にあったらいいな!をつくる会議」や地域支え合いフォーラムの開催、地域主体の支えあいを考え・広める場である第3層協議体の設置に向けた活動を推進します。今年度から、生活支援コーディネーターを1名専任として設置し、事業を市川三郷町社会福祉協議会に一部委託し実施します。

◆主な経費

・ 研修旅費・負担金	1.5 万円
・ 消耗品費	1.2 万円
・ 通信運搬費	0.7 万円
・ その他委託料	733.6 万円
・ 補助金	56.0 万円

●財源内訳●

国	283.7 万円 (36 %)
県	141.8 万円 (18 %)
町	198.0 万円 (25 %)
他 1号介護保険料	169.5 万円 (21 %)

● 介護予防・生活支援サービス、ケアマネジメント事業

4,402.5 万円

〈担当： 介護 課 包括支援 係 〉

要支援1・2と認定された方や、町が行っている基本チェックリスト(日常生活や心身の状態を確認する質問用紙)と相談の結果により、生活機能の低下がみられた方が利用できるサービスです。訪問型サービスと通所型サービス、またそれを使うための、プラン作成のサービスを受けることができます。

◆主な経費

・ 消耗品・通信運搬	8.5 万円
・ その他委託料	868.0 万円
・ 機械類借上料	95.1 万円
・ 負担金	3,430.9 万円

●財源内訳●

国	1100.6 万円 (25 %)
県	550.1 万円 (12 %)
町	550.8 万円 (13 %)
他 1号・2号介護保険料	2201.0 万円 (50 %)

● 在宅医療・介護連携推進事業

380.9 万円

〈担当： 介護 課 包括支援 係 〉

高齢者ができるだけ住み慣れた地域で安心して生活できるように、医療と介護の連携を図ります。具体的には医療関係者や介護関係者の合同研修会を行い、在宅での支援の方法を検討します。また、医療と介護サービスなどのマップ(地図)やパンフレット(案内)を作成し、町民へ情報を発信します。峡南在宅医療支援センターへ委託を行い、峡南5町で連携を図りながら事業を推進します。

◆主な経費

・ 消耗品費	0.4 万円
・ 委託料	372.7 万円
・ 負担金	7.8 万円

●財源内訳●

国	143.6 万円 (38 %)
県	71.8 万円 (19 %)
町	79.7 万円 (20 %)
他 1号介護保険料	85.8 万円 (23 %)

● 一般介護予防事業(普及啓発・予防活動支援)

48.3 万円

〈担当： 介護 課 包括支援 係 〉

運動・口腔機能の低下や低栄養・閉じこもり状態から、フレイル(虚弱の状態)になり、要介護状態につながります。介護予防・健康寿命の延伸のため、フレイル・介護予防事業(健康ビジョン加速化事業)として、いきいき百歳体操を地域に広め、フレイル予防教室を開催していきます。また、自立のための効果的な生活の助言がえられるよう、リハビリ専門職による派遣事業を行います。集団・訪問指導の派遣を行いリハビリ専門職を地域で活用できるよう仕組みづくりを推進します。

◆主な経費

・ 報償費	30.0 万円
・ 消耗品費	16.8 万円
・ 通信運搬費	1.5 万円

●財源内訳●

国	12.0 万円 (25 %)
県	6.0 万円 (12 %)
町	6.2 万円 (13 %)
他 1号介護保険料	24.1 万円 (50 %)

● **手話施策推進事業**

394.0 万円

《担当： 福祉 課 障害福祉 係 》

平成27年9月議会において、県内で初めて条例制定された市川三郷町手話言語条例を推進していくための事業です。

条例で「手話は言語である」と位置づけられたことにより、ろう者に対し、社会活動のあらゆる場面で手話による意思疎通を保障する環境を整える必要があり、令和6年に策定した第4期市川三郷町手話施策推進計画に沿って事業を実施します。

【実施事業】

- ◎聴覚障害者当事者の採用
- ◎手話施策推進協議会、アドバイザーの報償金、施策推進委員の報償金
- ◎市川三郷町聴覚障害者協会への補助金

◆主な経費

・ 会計年度任用職員賃金など	379.1 万円
・ 市川三郷町聴覚障害者協会への補助金	5.0 万円
・ 手話施策推進委員会報酬	5.0 万円
・ 事務費・報償費等	4.9 万円

●財源内訳●

町 394.0 万円 (100 %)

● **国民健康保険事業**

17億2,801.2 万円

《担当： 町民 課 国保年金 係 》

国民健康保険は、平成30年4月より県と町が一体となって運営する医療保険制度となりました。加入者の方が、病気やケガなどをした時にかかった医療費の負担をするほか、高額療養費や出産育児一時金の支給など、各種保険給付を行います。

今後は県が運営主体となりますが、各種手続きやご相談は役場窓口でお受けします。

◆主な経費

・ 保険給付費	12億2,817.7 万円
・ 共同事業拠出金	0.1 万円
・ 国保事業費納付金	4億2,141.1 万円
・ 保健事業費	2,234.7 万円
・ 総務費など	5,607.6 万円

●財源内訳●

県 12億4,646.1 万円 (72 %)
 町 1億4,885.6 万円 (9 %)
 他 国民健康保険税、その他交付金など
 3億3,269.5 万円 (19 %)

● **ニードスポーツセンターの管理運営**

2,004.5 万円

《担当： いきいき健康 課 健康増進 係 》

ニードスポーツセンターは、皆さまの健康づくりや、体力づくりのための施設です。また、健康の増進、メタボリックシンドロームやロコモティブシンドロームなどの生活習慣病の改善のため、体力とニーズに合わせたトレーニング指導を行います。

◆主な経費

・ 受付・清掃・トレーナー等委託業務	1,342.5 万円
・ 燃料・光熱水費	355.2 万円
・ トレーニングマシン修繕等	45.0 万円
・ 運営委員謝金・アドバイザー謝金等	5.6 万円
・ その他維持管理経費	256.2 万円

●財源内訳●

町 1008.9 万円 (50 %)
 他 使用料・雑入・ふるさと納税寄付金
 995.6 万円 (50 %)



IV.安全と安心



● 消防防災施設の整備充実・自主防災組織資機材整備事業 565.4 万円

《担当： 防災交通 課 消防防災 係》

災害発生に備え、消防防災施設の充実強化を進めていきます。また、自主防災組織が整備する防災資機材の購入経費の3分の1(10万円を限度)を補助します。

◆主な経費

・ 耐震性貯水槽・消火栓維持改修費	384.4 万円
・ 防災備蓄倉庫整備、備蓄資材など購入費	161.0 万円
・ 自主防災組織資機材整備費補助	20.0 万円

●財源内訳●

町	555.4 万円 (98 %)
他 地域振興基金	10.0 万円 (2 %)

● 防災行政無線システム維持運用 990.0 万円

《担当： 防災交通 課 消防防災 係》

防災行政無線は、災害時には被害情報や避難誘導情報などを的確に素早く伝達できるシステムとして、また平常時には一般行政広報システムとして、町民の安全と安心を守るため維持運用を行います。

◆主な経費

・ 防災行政無線システム維持運用費	990.0 万円
-------------------	----------

●財源内訳●

町	990.0 万円 (100 %)
---	--------------------

● 優良建築物整備事業 672.5 万円

《担当： 建設 課 都市計画 係》

いつ起きてもおかしくない大規模地震に備え、個人住宅の耐震診断・改修等を促進します。

◆主な経費

・ 木造等住宅耐震診断委託料	66.0 万円
・ 木造住宅耐震改修・建替等補助金	605.0 万円
・ その他事務費	1.5 万円

●財源内訳●

国	278.0 万円 (41 %)
県	196.5 万円 (29 %)
町	198.0 万円 (30 %)

● 安全・安心対策の推進

1,275.6 万円

《担当： 防災交通 課 消防防災 係 》

青色防犯パトロールカーで町内巡視します。地域の見守り隊などへの支援も行い、地域と町と連携し地域の見守りに努めます。また、夜間の犯罪や事故防止のため、防犯灯の新設・維持管理に努めます。

◆主な経費

・ 青色防犯パトロールカー運行費	15.0 万円
・ 防犯灯設置、維持管理費	1,242.0 万円
・ 安全・安心対策事業費	18.6 万円

●財源内訳●

町 1275.6 万円 (100 %)

● 消費生活相談員設置事業

60.0 万円

《担当： 産業振興 課 商工 係 》

H29より、富士川町と合同で相談窓口を設置しています。詐欺を未然に防ぐ、被害にあった場合の対処法など、身近に相談できる相談窓口を設置してあります。

◆主な経費

・ 消費生活相談員設置負担金	60.0 万円
----------------	---------

●財源内訳●

町 1275.6 万円 (100 %)



V.住環境と自然環境



● 簡易水道事業

3億5,192.9 万円

《担当： 生活環境 課

簡易水道 係》

簡易水道事業の運営経費です。

- (1) 水道事業費用 2億3843.5万円
安定的に水道水を供給するための水源や配水施設の運営
- (2) 投資的経費 1億1349.4万円
古い水道管の更新や配水施設の整備費用

◆主な経費

・ 維持管理費(電気、検査、保守等)	5,346.2 万円
・ 委託料(設計、申請、更新等)	300.0 万円
・ 工事請負費(改修、更新、整備等)	2,130.0 万円
・ 元利償還金	1億45.0 万円
・ 減価償却費	1億1,592.2 万円
・ その他	5,779.5 万円

●財源内訳●

町	1億3,135.6 万円 (37 %)
他 水道料金等	2億2,057.3 万円 (63 %)

経費に比べ、財源が不足しています。不足額は、町の一般会計補助金等で賄っています。

● 上水道事業の運営及び施設整備

2億4,820.9 万円

《担当： 生活環境 課

上水道 係》

上水道事業の運営経費です。

- (1) 水道事業費用 1億7574.5万円
安定的に水道水を供給するための水源や配水施設の運営費用
- (2) 投資的経費 7246.4万円
古い水道管の更新や配水施設の整備費用

◆主な経費

・ 水源や浄水場の運転経費(ポンプ電気料、水質検査料)	3,488.4 万円
・ 水道メーターの検針、料金集金、施設維持保守費	3,048.7 万円
・ 施設整備時に借り入れた元利償還金	5,497.4 万円
・ 下水道工事等に伴う配水管等の布設替工事費	1,675.4 万円
・ 下水道工事等に伴う配水管等の布設替工事設計委託	216.0 万円
・ 水道メーターの購入経費など	142.2 万円
・ 減価償却費	7,207.7 万円
・ その他	3,545.1 万円

●財源内訳●

町	392.0 万円 (2 %)
他 水道料金等	2億4,428.9 万円 (98 %)

経費に比べ財源が不足しています。不足額は、当年度損益勘定留保資金・繰越利益剰余金処分額で賄います。

● 公共下水道事業

13億7,681.0 万円

《担当： 生活環境 課

下水道 係》

公共下水道に関する事業です。

1 下水道事業費用 6億8,384.4万円

下水道事業を安定的に運営するための費用

2 投資的経費 6億9,296.6万円

下水道管の整備費用や過去に整備した費用の償還費用

◆主な経費

・ 管渠維持管理費	2,676.0 万円
・ 処理場維持管理費	2,816.7 万円
・ 流域下水道維持管理負担金	1億1,168.9 万円
・ 建設改良費	8,468.5 万円
・ 企業債の元利償還金	6億7,906.8 万円
・ 減価償却費	3億8,853.2 万円
・ その他の経費	5,790.9 万円

●財源内訳●

国	2250.0 万円 (2 %)
町	4億2,028.2 万円 (40 %)
他 町債・使用料など	6億2,124.1 万円 (58 %)

経費に比べ財源が不足していますが不足額は当年度損益勘定留保資金等で賄っています。

● 農業集落排水事業

5,291.0 万円

《担当： 生活環境 課

下水道 係》

農業集落3地区(藤田、下芦川、高萩・埜・中山)に整備された農業集落排水施設に関する事業です。

1 下水道事業費用 2,920.9万円

事業を安定的に運営するための費用

2 投資的経費 2,370.1万円

過去に整備した費用の償還費用

◆主な経費

・ 処理場維持管理費	761.9 万円
・ 管渠維持管理費	9.2 万円
・ 企業債の元利償還金	2,598.4 万円
・ 減価償却費	1,921.5 万円

●財源内訳●

町	1850.0 万円 (55 %)
他 町債・使用料など	1521.5 万円 (45 %)

経費に比べ財源が不足していますが不足額は当年度損益勘定留保資金等で賄っています。

● 生活関連道路の整備事業

1億5,150.0 万円

《担当： 建設 課 公共土木 係 》

生活に密着した道路の安全性や利便性を向上するため、町道の改良や維持・修繕を行います。

◆主な経費

・ 設計委託費	1,000.0 万円
・ 交通安全施設工事費	300.0 万円
・ 町道維持修繕工事費	9,750.0 万円
・ 用地費	2,380.0 万円
・ 補償費	1,720.0 万円

●財源内訳●

国	4356.0 万円 (29 %)
県	440.0 万円 (3 %)
町	954.0 万円 (6 %)
他 公共事業等債等	9400.0 万円 (62 %)

● 河川の整備事業

1,800.0 万円

《担当： 建設 課 公共土木 係 》

生活に密着した河川や水路の安全性や利便性を向上するため、河川の改良や維持・修繕を行います。

◆主な経費

・ 河川・水路修繕工事費	300.0 万円
・ 緊急自然災害防止対策事業費	1,500.0 万円

●財源内訳●

町	50.0 万円 (3 %)
他 緊急自然災害防止対策事業債等	1750.0 万円 (97 %)

● 地域公共交通計画策定事業

812.5 万円

《担当： 防災交通 課 交通対策 係 》

人口減少や高齢化、公共施設統廃合を見据えた持続可能な地域公共交通網を形成するため、地域公共交通計画を策定します。

◆主な経費

・ 市川三郷町地域公共交通会議負担金 812.5 万円

●財源内訳●

町 812.5 万円 (100 %)

● コミュニティバス運行事業

2,377.5 万円

《担当： 防災交通 課 交通対策 係 》

交通弱者の皆さまの町内主要公共施設利用の向上を目的に、バスを運行します。

【三 珠 線】 下芦川～市川三郷病院、下芦川～芦川駅

【山 保 線】 四尾連湖～市川三郷病院

【六 郷 線】 つむぎの湯～鯉沢口駅

【六郷循環線】 六郷地区内を循環

◆主な経費

・ コミュニティバス運行事業費 2,377.5 万円

●財源内訳●

県 31.1 万円 (1 %)

町 2342.8 万円 (98 %)

他 使用料

3.6 万円 (1 %)

● 衛生(ごみ、し尿、火葬)事業

2億9,687.2 万円

《担当： 生活環境 課 環境衛生 係 》

町内の廃棄物や不法投棄監視などを行う巡視員を設置し、町内を巡視することで問題の発見・対応を行います。また町内のリサイクルステーションの整理等を行い環境美化を推進します。

◆主な経費

・ ごみ収集運搬・粗大ごみ収集処理等委託料 5,213.2 万円

・ ごみ処理場・火葬場・し尿処理場等負担金 2億8,878.0 万円

・ その他の経費 44.5 万円

●財源内訳●

町 2億8,878.0 万円 (97 %)

他 有価物還元金・手数料

809.2 万円 (3 %)



VI.協働と行政運営



● 若者定住促進住宅補助金事業

1,600.0 万円

《担当： 政策推進 課 政策推進 係》

定住者の確保及び人口増加対策として、町内に住宅を取得する若者世帯を対象に補助金を交付します。

※対象要件などがありますので、詳しくは政策推進係までお問い合わせ下さい。

◆主な経費

・ 若者定住促進住宅補助金 1,600.0 万円

●財源内訳●

町	1000.0 万円	(63 %)
他	ふるさと納税寄付金	
	600.0 万円	(37 %)

● 町営・町有住宅維持管理事業

2,255.0 万円

《担当： 建設 課 住宅 係》

町営・町有住宅の入退居の事務手続きや施設の修繕・長寿命化工事など、快適で住みやすくするための維持・管理を行います。令和7年度は令和8年度から実施予定の町営富士見住宅1号棟の外壁改修工事の設計委託を行います。

【令和7年3月1日現在の町営・町有住宅管理戸数288戸】

☆川浦団地4戸 ☆町営富士見住宅132戸 ☆落居団地16戸 ☆宮原団地16戸 ☆岩間団地33戸

☆町有住宅市川団地80戸 ☆定住促進住宅7戸

◆主な経費

・ 町営・町有住宅維持修繕費 1,591.1 万円

・ 町営富士見住宅外壁改修工事設計委託料 205.1 万円

・ その他 458.8 万円

●財源内訳●

国	92.2 万円	(4 %)
町	2162.8 万円	(96 %)

● 空き家情報登録制度「空き家バンク」事業

520.0 万円

《担当： 建設 課 住宅 係》

「空き家バンク」は、町への定住促進、空き家の有効活用などを目的に、賃貸・売却を希望する所有者により登録された町内の空き家の情報を、町が利用希望者に提供するシステムです。

また、空き家バンクへの登録を促進するため、契約が成立した物件について、改修工事や残存する家財道具などの処分・撤去を行う費用に対し、空き家バンク登録・利用促進事業補助金を交付します。

- ・改修工事：改修に要した費用の1/2、上限100万円
 - ・家財処分：家財の処分・撤去に要した費用の1/2、1棟につき上限10万円
- ※対象要件などがありますので、詳しくは住宅係までお問い合わせ下さい。

◆主な経費

- ・ 空き家バンク登録・利用促進事業補助金 520.0 万円

●財源内訳●

町 520.0 万円 (100 %)

● 広域行政組合運営事業

4億2,436.1 万円

《担当： 政策推進 課 政策推進 係》

単町で運営するのではなく、峡南5町が負担金を出し合って運営する機関が広域行政組合です。消防署や情報センターなどの運営に使われ、暮らしやすい町をつくれます。

◆主な経費

- ・ 峡南広域行政組合負担金 4億1,572.6 万円
- ・ 業務システム運営費負担金 863.5 万円

●財源内訳●

町 4億1,779.0 万円 (98 %)

他 公共施設整備等事業基金
657.1 万円 (2 %)

● 情報システムの維持管理

7,885.8 万円

《担当： 総務 課 情報化推進 係 》

迅速なサービスを実現するために、業務の多くはコンピュータによるシステム化を進めています。これらを運用していくためには、定期的なサーバ入替、ネットワークシステムの更新等が必要になります。処理時間の短縮は、住民サービスの待ち時間短縮や人件費などの削減にもつながります。

◆主な経費

・ 保守費	1,969.4 万円
・ 運用管理費	4,470.2 万円
・ 機器リース料	1,053.7 万円
・ セキュリティ対策費	392.5 万円

●財源内訳●

町 7885.8 万円 (100 %)

● 書かない窓口事業

82.7 万円

《担当： 町民 課 町民 係 》

住民票など各種証明書を取得する際に、窓口に来庁した方のマイナンバーカードや運転免許証、在留カード等に記載された住所、氏名、生年月日の情報を申請書に転記することができるシステムを導入します。この事業により、来庁者の申請書に記入する負担を軽減します。

◆主な経費

・ 書かない窓口システム導入費	77.0 万円
・ 機器保守委託料	5.7 万円

●財源内訳●

国 38.5 万円 (47 %)
町 44.2 万円 (53 %)

● 基幹統計調査事業

714.4 万円

《担当： 政策推進 課 政策推進 係 》

行政施策の方向性を見極めるため、必要な基礎資料を収集するために全国で行われる調査事業です。今年度の主要な調査は、10月に行われる国勢調査です。ご協力をお願いします。

◆主な経費

・ 国勢調査	701.6 万円
・ 経済センサス調査区管理	8.8 万円
・ 農林業センサス	1.7 万円
・ 学校基本調査	2.3 万円

●財源内訳●

県 712.4 万円 (99 %)
町 2.0 万円 (1 %)

役場直通電話番号一覧

【本庁舎】 代表: ☎055-272-1101

総務課 ☎ 055-272-1102

防災交通課 ☎ 055-272-1175

町民課 ☎ 055-272-1105

介護課 ☎ 055-272-1106

生活環境課 ☎ 055-272-6092

産業振興課 ☎ 055-240-4157

議会事務局 ☎ 055-272-1108

いきいき健康課 ☎ 055-224-9010

子育て支援課 ☎ 055-224-9011

政策推進課 ☎ 055-272-1103

財政課 ☎ 055-272-6091

税務課 ☎ 055-272-1104

福祉課 ☎ 055-242-7057

建設課 ☎ 055-272-1136

生涯学習課 ☎ 055-272-6090

生涯学習課 ☎ 055-272-6094

教育総務課 ☎ 055-272-6093

出納室 ☎ 055-272-1107

町立図書館 ☎ 055-272-8888 (生涯学習センター内)

六郷出張所: ☎0556-32-2111

【防災行政無線聞き直し】 ☎0120-704-553 (無料)

☎055-272-7799

発行

市川三郷町役場総務課広聴広報係

〒409-3601

市川三郷町市川大門1790-3

E-mail : ims1790@town.ichikawamisato.yamanashi.jp